

2017年(平成29年度)複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】

分野名	Ⅲ 魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	施策No.	35	施策名	暮らしやすい快適な都市環境の確保(良好な住環境の確保)
-----	----------------------	-------	----	-----	-----------------------------

目的、内容	(環境総合計画に記載が無いが、地盤沈下、住環境など、生活環境の保全に係る施策として実施されているもの。)			
副次的効果、外部効果等				
関係法令、行政計画等	地盤沈下関係：工業用水法、ビル用水法、府生活環境保全条例 温泉許可関係：温泉法			
国等の政策、社会情勢等				
(参考)「講じた施策」に記載した施策事業コスト	2014年度(決算額)(千円)	2015年度(決算額)(千円)	2016年度(決算見込額)(千円)	
	0	0	2,955	
	※各年度で「講じた施策」への掲載事業が異なることから、新規事業の有無等に関わらず、年度間でコストの増減がある。			
取組指標及び実績(施策効果の定量評価)	名称	把握方法	実績	
	① 地盤変動状況の推移	阪神地区地盤沈下広域水準測量及び地盤沈下観測所における地盤変動量監視結果	累積沈下量は概ね横ばいで推移	
施策の進捗状況	施策の内容	進捗状況*	主な事業の名称	事業内容・実施状況等
	(定義なし)	(評価対象外)	地盤沈下規制指導事業	地盤沈下を未然防止するため、地盤沈下観測所での地下水位・地盤沈下量の常時監視、地下水採取事業場に対する指導、地下水採取量の把握等を実施
			温泉に関する許可・指導等	温泉法に基づく温泉掘削、動力装置、利用の許可事務及び指導等を実施
			府営住宅の建設・維持修繕	防災性の高い良好な住環境を整備・維持
			住宅市街地総合整備事業	老朽住宅の除却・建替え、公共施設の整備等を行うことにより、防災性を向上させ良好な住環境の形成を推進
			長期優良住宅の普及の促進	構造・設備について長期にわたり良好な状態で使用できる措置が講じられた優良な住宅を認定し、普及を促進して、住環境の向上や環境負荷への低減を図る
	※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗/☆☆計画どおり/☆計画以下の進捗/△計画とは異なる事業内容で進捗			
評価		評価	理由等	
	施策目的の達成状況	—	(数値目標が無いため評価できない。)	
	事業・工程の進捗状況	—	(計画に取組内容について記載が無いため評価できない。)	
計画見直し又は改善事項		見直し・改善点の有無	見直し・改善点の内容等	
	目標	—		
	施策の方向・主な施策	無		
	工程表	—		
	その他の改善事項	無		
関係課室	環境管理室、住宅まちづくり部、健康医療部			

環境総合計画部会委員による点検(所見)	点検評価手法の適正さについて	評価結果について	計画の見直し又は改善方針について